

宇和島市 地震津波情報伝達訓練

3月14日(日) 午前9時頃から

宇和島市では、「東日本大震災」などの津波による甚大な被害や愛媛県による南海トラフ大地震の想定を踏まえ、毎年3月に、同規模の地震・津波が発生した場合を想定した地震津波避難訓練を実施しています。

今回の訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、住民津波避難訓練は中止とし、情報伝達訓練を主に実施します。この機会に、各家庭で身の安全確保方法や避難場所・避難経路の確認を行いましょう。(当日中止する場合、午前7時頃に防災ラジオ、屋外放送設備でお知らせします。)

【問合せ先】危機管理課 ☎ 49-7006



訓練の内容

＜想定＞ 3月14日(日)午前9時頃、高知県室戸岬南部を震源とする南海トラフ上で、マグニチュード9.0と推定される地震が発生し、宇和島市において震度7を記録し、大津波警報が発表され、避難指示が発令された。

＜訓練＞

- ・訓練放送（防災ラジオ・屋外放送設備）
- ・緊急速報メール（エリアメール）配信訓練
- ・市災害対策本部訓練
- ・市職員参集訓練
- ・災害時応援協定団体との情報伝達訓練

※住民津波避難訓練、緊急車両退避訓練（消防団）は中止とします。

家庭でもできる訓練参加や日頃からの備え

○身を守るための安全確保行動（シェイクアウト）

訓練当日、午前9時頃に防災ラジオ、屋外放送施設で訓練放送を行います。

放送を聞いたら、1分間程度テーブルなどの下に身を隠し、落下物などから頭を保護する安全確保訓練をしてみましょう。

★地震発生時のとるべき行動は3つ⇒「姿勢を低く、頭を守って、動かない」

※南海トラフ巨大地震では、2～3分の揺れが続くといわれています。

○避難場所や避難経路の確認

宇和島市総合防災マップや防災アプリなどにより、津波緊急避難場所、避難場所までの経路を確認しておきましょう。

○非常持ち出し品（持出袋）の確認

避難する際に持ち出す「非常持ち出し品（持出袋）」を事前に準備し、確認しておきましょう。



伊達なうわじま安心ナビ
(防災アプリ)



宇和島

ココロまじわうココロ